

## ヒートウェーブ受講生についてインタビュー

ヒートウェーブにて修了した卒業生を採用いただきありがとうございます。  
いくつか質問を致しますので、ご回答くださいませ。

企業名：株式会社リーディングエッジ社

担当者：IT サービス事業部 執行役員 岸 慶騎(きし やすき)

### Q 本校の受講生を採用した決め手は何ですか？

具体的に採用に至ったキッカケなどお聞かせください。

※採用した決め手

- ・講義以外で勉強する姿勢、スキルアップさせようとする姿勢がありました。
- 未経験であれば尚更、努力が必要であり、その部分を感じられる人だったため。
- ・前職経験有の為、安心感があった

### Q 卒業生の現在の活躍について

貴社へ就業した卒業生の具体的な業務やポジション、活躍状況などについてお聞かせください。

※現在の活躍について

A さん(33 歳女性 )→不動産系の情報システム 社内ネットワーク管理・庶務 (週3勤務)  
社内 JAVA/Linux 研修(週2)

週に3回現場に行きつつ、残りの2日はJAVAの現場で即戦力になれるよう研修中。

その他自主的に土曜に開催されている研修会にも参加し、スキルアップを図っています！！

B さん(34 歳男性 経験者)→ガス会社のシステム構築、WEB アプリ製造 (JAVA)

実務経験者であったため、即戦力として活躍して頂いています。

技術力は勿論の事、人柄としても非常に良く、バランスが優れています。その人柄もあってか

仲良くしていたクラスメイトは弊社への入社を考えているほどです。まだまだ仲間が増えそうです。

## Q 貴社が求める理想の人材、人物像とは？

※理想の人材、人物像

何か一つでも誰にも負けないものがある人。(得意な事)

それは本当に小さなことでも構わないから、何かを極めることが非常に重要です。

その経験が仕事にも活かせるし、必ず生きてくることがあります。

極めるということは試行錯誤が必ず必要な事であり、その中で成長し、人間としての安定感が増します。そして、自信にもつながります。面接時においても、誰にも負けない何かエピソードを是非、お聞かせください。

## Q 本校の就職支援について

本校における就職支援の取り組みに関しての感想などを教えて下さい。

※就職支援について

非常に助かっております。

中長期にわたり、受講生とやり取りしている分、その人となりを把握したうえで提案して頂いているので、ミスマッチが少ないです。

受講生と企業のニーズをマッチングして頂けるので、非常にスムーズです。

発表会なども行っており、その際には参加させて頂くのですが、個人の技術力を把握する事は勿論の事、書面上では把握できない人物像やプレゼン、提案力、考え方なども垣間見られるので、選考をする上でも非常に参考になります。

## Q 貴社の強みや取り込んでいることは？

貴社をアピールする何かございましたら教えて下さい。

※強みや取り組み

ズバリ Python と JAVA です。

JAVA に関しては現在市場を大多数占めている言語になり、今後なくなることはないだろうとみています。

その為、弊社では無料の JAVA 講習/研修を行っています。

基本的には休日や夜遅い時間帯に開催することが多いのですが、社員の負担やモチベーションも考えて、参加した社員には休日手当を支給している点もポイントです。

Python に関しては今流行りの人工知能に使われています。皆さんも非常に興味あるところ

ではないでしょうか？

自然言語処理やデータ解析といった分野で優位性を持っており、今後広がっていくことは確かですし、数値上も徐々に増えてきていることが目に見えてきています。

## Q 採用する際に「意識したこと」や「期待」または「不安」等をお聞かせ下さい。

経験者、未経験者問わず上記の項目でなにかございましたら教えて下さい。

※「意識したこと」「期待」または「不安」

採用に関して意識していることは即戦力が採用出来ることが一番ですが、そこは重要視していません。

何が大事かという点、学びの姿勢が常にあるかという点です。

この業界は技術が日進月歩で進んでおり、そのスピードは計り知れません。

その為、常に興味を持ち、取り組めるかという点に尽きます。

新しいことに常にチャレンジ出来て、わくわくするか？プログラムが好きでたまらない！といったモチベーションも重要なファクターになるので、その点の覚悟ではないですけど、その部分は確認していますね。

## Q 今後の取り組みについて、ご意見、ご要望

今後の取り組みについて、ご意見、ご要望がございましたら教えてください。

※ご意見、ご要望

即戦力感としてLinux、データベース廻りは行っていただきたいです。

上記のものは不変的なものであり普遍的なもの、知識として覚えておくことに損はないです。

この廻りをクリアにしておく点と幅は広がるのではないかと考えられます。

## Q 最後に一言お願い致します。

弊社に対してでも、受講生に対してでも何でも構いません。

※一言

受講生に対して

授業が修了しても引き続き勉強を続けてください。

やらないとなんだか気持ちが悪くなる感覚になるぐらい習慣にして欲しいです。

そして、自分の制作プロダクトをやりきってください。

インプットだけではなく、アウトプットすることが非常に重要です。

日々精進して、弊社に限らずこの業界を引っ張っていけるような存在になっていきましょう。



企業名：株式会社リーディングエッジ社

担当者：IT サービス事業部 執行役員 岸 慶騎(きし やすき)